



【読書】キャラクター「おっほん」

おっほんシート

札幌市立月寒中学校

読書センターとしての機能

■ 図書局員による企画

「BOOK BINGO」と題し、指定された分類ごとに本を借りることでビンゴの完成を目指す企画を行った。貸出数の向上はもとより、普段は読まないようなジャンルの本を借りることで、生徒の読書の幅が広がった。



■ 図書館オリエンテーション

学校図書館を利用する際のルールやマナーを理解してもらうため、新1年生を対象にオリエンテーションを行っている。

図書館の本の並び方について、日本十進分類法のきまりが使われていることを説明し、資料なども渡して、学校図書館への理解をより深める活動を行っている。

情報センターとしての機能

■ 特集コーナーの開設

行事に合わせて、その情報をより詳しく知ることができる本を紹介したり、生徒が日常生活の中で興味関心をもっているものを特集したりするなどして、生徒にぜひ手に取ってほしい本を集めたコーナーを開設している。



■ 懇談期間の保護者向け開放

地域への学校図書館開放の取組として、懇談期間に保護者へ向けた図書館の開放を行った。

主に学習に関する本に興味関心がある保護者が多いことがわかり、大変参考となった。来年度以降も行っていきたい。

学習センターとしての機能

■ 教科や特別活動での使用

3年生の国語科では、「良い書き出しとは何か」を図書室の本を通して学び、作文の書き出しに役立てることができた。

また、教科書に載っている作品を実際に読む機会として図書室を活用した。

■ 学習内容に関わる本の設置

図書館入り口にあるコーナーには、生徒が学習において興味関心の高い本を設置している。試験や受験の時期には教科書の内容に関する本を置き、学習のサポートを行っている。

